

平成20年12月15日

受験生の皆様へ

鹿児島県立短期大学
学 長 中留 武昭

平成21年度推薦入学選考試験における「英語リスニング」
の不手際についてのお詫び

去る12月5日（金）に実施しました本学文学科英語英文学専攻の推薦入学選考試験における「英語リスニング」において、不手際があったことが判明しました。

受験生の皆様ならびに関係の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、入学選考試験の実施手順、使用機器の点検におきまして、なおいっそう、入念に行い再発防止に努めていく所存です。また、受験された皆様におかれましては本学の今回の対応についてご理解いただきますようお願いいたします。

不手際の概要及び対応については、下記のとおりです。

記

1 不手際の概要

12月10日に受験生の関係者からの問い合わせがありました。事実確認を行った結果、以下の不手際が判明しました。

「英語リスニング」において、試験開始前に「音声録音CD」の再生時間が、およそ38分である旨を口頭で説明していましたが、使用したCDの不備により、実際にはリスニング試験時間の40分いっぱいかかってしまいました。監督者は、試験時間内にCDの再生を終えたと判断し、試験時間の延長は行いませんでした。

しかしながら、協議の結果、予告した時間と実際の時間が違ったことにより、一部受験生に不利益を生じた可能性があるかと判断しました。このようなことは、十分な事前確認により防げた本学の不手際は。

2 不手際への対応

この不手際により、受験生の得点に影響が生じないか慎重に協議しました。その結果、予告した時間と違ったために解答時間が不足したと考えられる³については受験生全員を正解とすることとし、このことで受験生全体に不利益が生じないよう取り扱うこととしました。

その結果と今回の事態の経緯については、推薦いただいた高等学校長宛にお詫びの文書を送付し、説明、周知するとともに陳謝いたしました。

以上

本学ではこのような不手際が二度と起こらないよう、全学を挙げて再発防止に取り組んでいく所存です。